

肺がんの化学療法を受けられる患者様へ

患者氏名：

経過日付	治療1日目	治療2日目～7日目	治療8日目	治療9日目～退院	退院予定日	外来受診日	
経過日付	/	/ ~ /	/	/ ~ /	/	/	
ゴール (到達目標)	①治療中の注意点が理解できる。 ②異常があれば医療者に報告できる。 ③薬剤に対するアレルギー症状がない。 ④検査データに問題がない。 ⑤点滴挿入部に問題がない。	①嘔気・嘔吐症状がない。 ②食事摂取ができる。 ③下痢・便秘症状がない。	①採血データに問題がない。	①感染徴候がない。(炎症反応が上昇しない) ②感染予防策が実施できている。	①抗がん剤投与後の合併症がない。 ②退院後の自己管理ができる。		
治療処置	抗がん剤の点滴を行います。 抗がん剤の投与前に、副作用を軽減するお薬を内服します。 抗がん剤終了後にお薬を内服します。  		抗がん剤の点滴を行いません。 			退院後の受診日までには異常を感じましたら受診日を待たずに受診してください。	
検査	採血とレントゲンの検査をします。  	(治療4日目) 採血検査 	採血とレントゲンの検査をします。  				
安静度	病状が安定していれば制限はありません。(院内フリー)						
食事	並食をお召し上がりください。 吐き気や嘔吐がある場合は、医師・看護師と相談しましょう。 	油物や匂いを控えたあっさりした食事(さわやか食)や主食・副食を分量とし、朝昼に果物やアイスなどがついている食事(ハーフ食)など、摂取しやすいメニューへ変更できます。					
排泄	病棟もしくは病室のトイレをご利用ください。 呼吸が不安定な時はふらつきやすいため転倒に注意してください。 無理をせず看護師を呼んで一緒に歩行を行ってください。						
清潔	シャワー可能です。 	シャワーが困難な場合は、看護師が体拭きや洗髪のお手伝いをします。 口の中を清潔に保つため、自力で歯磨きができない場合は看護師や歯科衛生士が口腔ケアを行います。 					
教育・指導	入院オリエンテーションがあります。 抗がん剤についての説明があります。	《感染予防について》室外より帰ってきたら手洗い・うがいをしましょう。 《出血予防について》血液中の血小板(止血作用)が低下しているときは、転倒や怪我をしないように注意しましょう。 《脱毛について》洗髪を行い、頭皮を清潔に保ちましょう。状況により帽子などの使用をご検討ください。また院内にはウィッグなどの相談窓口がありますので、ご希望の際にはスタッフへお声がけください。		外来化学療法オリエンテーション 			
説明	現在服用しているお薬や、お薬手帳があれば、看護師へ渡してください。 入院日または入院2日目に薬剤師が病室へ行き、お薬のことをお伺いいたします。 	転倒防止の説明(映像視聴)をします。 入院の準備物品においてアメニティセットを申しこむことができます。申し込まれない場合は着替えや必要物品をお持ちください。		病状や経過に応じて入院期間が前後することがあります。 今後の入院計画をお伝えし、退院に向けて検討を始めます。			

※この表は入院中のプランを一覧にしたものです。
※状況に応じて予定が変更になる場合があります。ご不明な点がございましたらいつでもお尋ねください。